



## 平成24年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月1日

上場会社名 株式会社 スリーエフ

上場取引所 東

コード番号 7544 URL <http://www.three-f.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 中居勝利

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 業務室長

(氏名) 海老沢克恭

TEL 045-651-2111

四半期報告書提出予定日 平成23年7月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年2月期第1四半期の連結業績(平成23年3月1日～平成23年5月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業総収入		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年2月期第1四半期	7,024	13.4	331	320.9	339	233.7	△345	—
23年2月期第1四半期	6,191	△7.2	78	—	101	442.9	121	—

(注) 包括利益 24年2月期第1四半期 一百万円 (—%) 23年2月期第1四半期 一百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年2月期第1四半期	△45.67	—
23年2月期第1四半期	16.04	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
24年2月期第1四半期	19,216	—	5,688	—	28.8	731.51
23年2月期	16,554	—	6,087	—	35.9	784.13

(参考) 自己資本 24年2月期第1四半期 5,541百万円 23年2月期 5,939百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年2月期	—	6.00	—	7.00	13.00
24年2月期	—	—	—	—	—
24年2月期(予想)	—	6.00	—	7.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年2月期の連結業績予想(平成23年3月1日～平成24年2月29日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	営業総収入		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,750	△1.2	460	△18.2	500	△18.7	△320	—	△42.24
通期	25,900	△4.0	670	18.3	750	12.0	△250	—	△33.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(注)当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(注)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年2月期1Q	7,707,095 株	23年2月期	7,707,095 株
② 期末自己株式数	24年2月期1Q	132,082 株	23年2月期	132,082 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年2月期1Q	7,575,013 株	23年2月期1Q	7,575,115 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については【添付資料】P. 2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善や個人消費に持ち直しの兆しが見られたものの、3月11日に発生した東日本大震災の影響により、経済活動は急速に落ち込み、先行きの不透明な状況となりました。

コンビニエンスストア業界におきましては、東日本大震災の影響から、カップ麺・缶詰等の加工食品や飲料水などのまとめ買い等の特需により、一時的に販売額が伸長しましたが、その後、東京電力管内の電力需給の逼迫から朝晩の動向に変化が見られております。

このような環境の下、当社グループは地域社会のライフラインとして、お客様のより豊かな暮らしと幸福のためにご奉仕するとともに、東日本大震災の復興支援として、「星より明るくスリーエフ未来がより明るくなりますように」をテーマとし、対象商品の売上金の一部や、Tポイントカードのご利用ポイント10%相当を義援金として送る支援企画を展開するなど、復興に向けた様々な支援活動を行ってまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間のチェーン全店売上高は前年同期比6.2%増の270億45百万円となりました。また、営業総収入は前年同期比13.4%増の70億24百万円となり、営業利益は前年同期比320.9%増の3億31百万円、経常利益は前年同期比233.7%増の3億39百万円となりました。また、資産除去債務に係る特別損失6億88百万円を計上したことなどにより、四半期純損失は3億45百万円となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、前連結会計年度末と比較して総資産は26億62百万円の増加となりました。これは主に現金及び預金、有形固定資産の増加、加盟店貸勘定、無形固定資産の減少等によるものであります。

負債につきましては、30億62百万円の増加となりました。これは主に買掛金、預り金、資産除去債務の増加、短期借入金及び1年内返済予定の長期借入金の減少等によるものであります。

純資産につきましては、3億99百万円の減少となりました。これは主に利益剰余金の減少によるものであります。

#### ②連結キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純損失が5億61百万円となりましたが、仕入債務及び収納代行預り金の増加等の要因により、29億32百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、主として有形固定資産、保証金・敷金の取得による支出等により、2億19百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金及び長期借入金の返済等により、4億16百万円の支出となりました。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度と比べ22億96百万円増加し、30億56百万円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年2月期第2四半期連結累計期間および通期の業績予想につきましては、平成23年4月7日に発表した予想から変更はありません。

なお、3月11日に発生した東日本大震災による影響につきましては、当社への大きな影響はないものの、今後、電力需給の問題等により業績への影響が見込まれる場合には、速やかに開示いたします。

## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

### (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

#### ①資産除去債務に関する会計基準の適用

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。これにより、営業利益及び経常利益は、それぞれ9百万円減少し、税金等調整前四半期純損失は735百万円増加しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は910百万円であります。

#### ②連結財務諸表に関する会計基準の適用

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成21年3月24日 内閣府令第5号)の適用に伴い、当第1四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純損失」の科目を表示しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成23年5月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成23年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,358	1,062
加盟店貸勘定	844	1,029
商品	456	378
貯蔵品	6	6
未収入金	707	753
その他	1,185	1,017
貸倒引当金	△13	△16
流動資産合計	6,546	4,232
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,410	2,359
リース資産(純額)	810	761
その他(純額)	879	880
有形固定資産合計	4,100	4,001
無形固定資産		
のれん	13	15
ソフトウェア	945	1,049
その他	60	60
無形固定資産合計	1,019	1,126
投資その他の資産		
敷金及び保証金	6,949	6,929
その他	621	287
貸倒引当金	△20	△22
投資その他の資産合計	7,550	7,194
固定資産合計	12,670	12,322
資産合計	19,216	16,554

(単位:百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成23年5月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成23年2月28日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	5,075	4,613
加盟店借勘定	83	20
短期借入金	—	199
1年内返済予定の長期借入金	79	210
リース債務	187	162
未払金	1,006	1,056
未払法人税等	218	111
預り金	3,900	2,308
賞与引当金	488	316
その他	70	44
流動負債合計	11,112	9,044
固定負債		
リース債務	680	611
役員退職慰労引当金	23	23
資産除去債務	924	—
長期預り保証金	780	778
その他	7	8
固定負債合計	2,416	1,422
負債合計	13,528	10,466
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,396	1,396
資本剰余金	1,645	1,645
利益剰余金	2,581	2,980
自己株式	△86	△86
株主資本合計	5,537	5,936
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4	3
評価・換算差額等合計	4	3
少数株主持分	147	148
純資産合計	5,688	6,087
負債純資産合計	19,216	16,554

(2) 四半期連結損益計算書

【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年5月31日)
営業収入		
加盟店からの収入	2,817	3,008
その他の営業収入	156	956
営業収入合計	2,973	3,964
売上高		
売上高	3,218	3,059
営業総収入合計	6,191	7,024
売上原価	2,385	2,276
営業総利益	3,806	4,748
販売費及び一般管理費	3,727	4,416
営業利益	78	331
営業外収益		
受取利息	20	22
受取配当金	—	0
解約精算金	10	1
その他	1	0
営業外収益合計	31	25
営業外費用		
支払利息	7	5
減価償却費	1	1
寄付金	—	11
その他	0	0
営業外費用合計	9	17
経常利益	101	339
特別利益		
受取補償金	204	—
貸倒引当金戻入額	—	5
その他	63	—
特別利益合計	268	5
特別損失		
固定資産除却損	24	29
リース解約損	1	—
賃貸借契約解約損	15	13
減損損失	119	172
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	688
その他	0	2
特別損失合計	161	906
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	208	△561
法人税、住民税及び事業税	8	205
法人税等調整額	77	△421
法人税等合計	85	△215
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	—	△345
少数株主利益	1	0
四半期純利益又は四半期純損失(△)	121	△345

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年5月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	208	△561
減価償却費	236	251
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	688
減損損失	119	172
差入保証金償却額	1	1
のれん償却額	1	1
固定資産除却損	24	29
リース解約損	1	—
賃貸借契約解約損	15	13
受取補償金	△204	—
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△3	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△9	△5
受取利息及び受取配当金	△20	△22
支払利息	7	5
加盟店貸勘定の増減額(△は増加)	470	184
未収入金の増減額(△は増加)	△138	47
たな卸資産の増減額(△は増加)	0	△78
前払費用の増減額(△は増加)	△7	21
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△82	△104
仕入債務の増減額(△は減少)	592	461
未払金の増減額(△は減少)	△80	64
預り金の増減額(△は減少)	1,131	1,593
未払消費税等の増減額(△は減少)	89	2
その他の流動負債の増減額(△は減少)	178	261
その他	△63	2
小計	2,470	3,033
利息及び配当金の受取額	20	22
利息の支払額	△7	△5
法人税等の支払額	△16	△118
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,465	2,932
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△50	△132
敷金及び保証金の差入による支出	△50	△120
敷金及び保証金の回収による収入	160	90
無形固定資産の取得による支出	△112	△27
その他	△55	△30
投資活動によるキャッシュ・フロー	△108	△219

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年5月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,120	△199
長期借入金の返済による支出	△130	△130
リース債務の返済による支出	△25	△43
配当金の支払額	△34	△41
少数株主への配当金の支払額	△1	△1
その他	△0	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,313	△416
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,043	2,296
現金及び現金同等物の期首残高	1,617	760
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,660	3,056

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。